

今後の会社の5年間は・・・
景気に左右される
5年間ですか？

それとも、自らが創り描く
5年間ですか？

この一日が未来を変える！

「社長の日」とは、社長様が日々の現場から離れ、1日かけてゆっくりと自社の夢や思いを形にするセミナーです。

利益が出る体質にするには、資金繰りや融資の問題、後継者をどうするか・・・。
経営者の悩みを解消し、明るい未来へ進んでいくための、「正しい経営計画」を考え、考え抜き、1日で中期の経営計画を作成する実践型のセミナーです。

※本セミナーは1日2社限定となります。

お申込みは下記E-mail若しくは別紙FAX申込用紙をご利用ください。

小谷野公認会計士事務所/株式会社NYB・パートナーズ
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-22-1 代々木1丁目ビル14階
TEL:03-5350-7446 FAX:03-5350-7436 担当：戸田・横瀬
URL：<http://koyano-vp.com> <http://www.koyano-cpa.gr.jp>
E-mail：nby@koyano-cpa.gr.jp

「社長の日」とは……

経営者の「正しい経営」なくしては会社の成長を望むことはできません。

「正しい経営」を行っていくためには、、、

①社長様の信念・価値観を示す必要があります。

従業員は何を糧に仕事をしているのでしょうか？給与や待遇面だけでなく、仕事をする価値観が明確でない限り、身を入れて仕事をする事ができないのは明白です。さらに、会社が大きくなればなるほど経営者とは話のできない従業員が多くなり、事業を伸ばすためには人柄以上に、経営者の「信念・価値観」への共感が必要になります。

②自社を知る必要があります。

自社の実態を把握することが、正しい経営のスタート地点になります。数値的なものだけに留まらず、自社のサービス・商品や営業力、管理力を総合的に見つめなおす事により、強みを生かした経営戦略を組み立てることができます。

③前向きな数値計画を持つ必要があります。

過去の試算表や決算書をいくら弄繰り回しても、会社の業績は変わりません。明日以降の未来数値を、戦略・戦術と共に組み立てて、考えられる可能性の中から最善の道を決断することが求められます。そしてその数値は「前向きな数値」でなければなりません。どんなに厳しい現状であっても、社長様が将来を前向きに考え、可能性を模索し続けることが、人と事業を伸ばします。

これら「正しい経営」を行うための必要な要素が、経営計画を立案するプロセスの中で手に入れることができます。

その経営計画を1日で立案する日が「社長の日」です！

【当日タイムテーブル】

- 10:00 オープニング ～経営計画の目的～
- 10:15 1) 自社分析（販売力分析・体力分析・管理力分析・商品力分析）
- 12:00 昼食
- 13:00 2) 経営理念の作成
- 13:30 3) 中期経営目標の作成
- 14:00 4) 売上計画
- 14:30 5) 経費計画
- 15:30 6) 設備投資計画
- 16:00 7) 計画書の確認と修正（改善計画作成）
- 17:00 8) 当期目標設定
- 17:30 経営サイクル確立の為に…

小谷野公認会計士事務所/株式会社NYB・パートナーズ
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-22-1 代々木1丁目ビル14階
TEL:03-5350-7446 FAX:03-5350-7436 担当：戸田・横瀬
URL：<http://koyano-vp.com> <http://www.koyano-cpa.gr.jp>
E-mail：mk@koyano-cpa.gr.jp